

2014年11月6日
株式会社システムサポート

システムサポートが日本初!

AWS パートナープログラム、Oracle コンピテンシーを取得

株式会社システムサポート(本社・石川県金沢市、代表取締役社長・小清水良次、以下 STS)は、この度アマゾン ウェブ サービス (以下 AWS) のパートナー プログラム AWS Partner Network (以下、APN)、Oracle コンピテンシーに日本で初めて認定されましたことを発表します。

APN コンピテンシーは、APN コンサルティングパートナーに対し、AWS における特定の分野やユースケースにおいて、技術力が高いことを認定する制度であり、ビッグデータ、MSP、SharePoint、Exchange、SAP、Oracle などのカテゴリがあります。

その中で Oracle コンピテンシーは、AWS クラウド上で Oracle ベースのアーキテクチャ設計、開発、運用管理に優れていることを示す APN パートナー制度であり、STS は、日本で初めて Oracle コンピテンシーを取得した会社となりました。

これにより、STS は AWS Oracle ベースのシステム構築において、お客様へ優れた技術力と、高い品質が提供できる会社として認定をされたこととなります。

なお STS は本認定の取得に伴い、現在展開をしている以下のサービスを主軸に、AWS + Oracle の関連サービスの 30 件の受注を目標としています。

。

- ・ AWS + Oracle Database 移行ソリューション
- ・ AWS + Oracle Database 災害対策ソリューション
- ・ OracleDB 診断サービス

また、同時期に APN コンサルティングパートナーの上位資格である、アドバンスドコンサルティングパートナーにも認定されました。

この度 STS は、AWS より、AWS における豊富な導入実績と、お客様事例を持ち、かつ高い技術力を有する体制があることに対して認定を受けました。

今後も STS は、AWS 及び Oracle の技術領域における高い技術力と豊富な実績を、より早く、確実に、かつ効率よく適切なコストで、お客様へ提供をまいります。

STS が提供する AWS 関連サービスの詳細については以下からご確認いただけます。

<http://www.cloud-koubou.jp/>

※APN コンピテンシーとは

APN コンピテンシーは、APN コンサルティングパートナーに対し、特定の専門分野やユーザースペースにおける習熟度が一定の水準に達していることを認定するものです。APN メンバーが APN コンピテンシーを取得すると、特定のソリューション分野に専門知識をもつ証明となるため、お客様に他社との違いを示すことができます。

(アマゾンホームページより)

■システムサポートについて

1980 年の会社設立以来、IT を活用したシステムの企画から開発、運用・保守までのサービスをワンストップで提供するだけでなく、オリジナル製品である建て役者（工事管理ソリューション）や、クラウド工房 powered by AWS（クラウドソリューション）の提供、さらには IT 技術者の教育まで、お客様の ICT 環境を支援するサービスを幅広い業界で提供しています。弊社がこれまで培ってきた豊富な経験とノウハウ、そして 6 年連続 ORACLE Award 受賞に裏づけされた高い技術力、高品質なサービスにより、お客様のご要望にあらゆる側面から強力にサポートします。

※ Amazon Web Services、アマゾン ウェブ サービス、AWS および Amazon Web Services ロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。